

はじめに

当衛生試験所は、昭和45年10月に発足して以来、今年で21年が経過いたしました。

当所の拡充整備に関して昨年9月、「福岡市保健環境科学センター（仮称）拡充整備基本構想」がまとめられ、これを受けて本年4月に、「保健環境科学センター（仮称）拡充整備計画」が策定されました。

この「拡充整備計画」は前記「基本構想」の主旨を踏まえ、来るべき21世紀の到来を見据えながら、保健・環境上の諸課題の解決と科学的施策推進のために必要な試験検査、調査研究、技術情報収集・解析・提供および研修指導等の業務内容の拡充と、それらの業務拡充に必要な、施設、組織機構・人員、新たな検査機器類などの整備内容を、具体的な事業計画として策定されたものです。

福岡市は、この「拡充整備計画」に基づき、名称も「福岡市保健環境研究所（仮称）」として、平成9年度オープンをめざし、整備することになり、現在、基本設計をすすめている段階です。

当所は、平成2年3月に仮庁舎に移転を行い、全所員を挙げて日夜、努力を積み重ねながら、業務に取り組んでいます。

私達所員一同は、かねてより念願の「研究所」の新設に向けて、更に努力いたす所存であります。

ここに平成2年度の業務報告と調査研究を取りまとめ、所報第16号としてお届けいたします。

ご高覧いただき、今後とも関係各位の一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成3年12月

福岡市衛生試験所長

佐藤 泰敏